

広報

なんたん



Vol.31



【特集】

この緑を、子どもたちへ

2008年
10・11月号

この緑を、

子どもたちへ

あしう
芦生の森(ブナ)

南丹市の広大な市域、616.31平方キロのうち、森林が占める割合はどのくらいあるでしょう。約543平方キロ、南丹市の88%が森林です。(左表参照)

合併前に実施した「新しいまちづくりに向けたアンケート調査」では、「山林・河川・田園風景などの自然環境」が各町における誇りであると、回答者の7割を超える方々が答えられました。また、平成18年に実施した「まちづくりアンケート」でも、南丹市が住みやすいと感じている方(全体の約55%)の8割が「自然環境に恵まれているから」という事を理由にあげられました。

南丹市の森林

広報 なんたん もくじ

② 特集

この緑を、子どもたちへ

⑩ まちづくりに市民の声を

—市政懇談会での意見と回答—

⑬ インフォメーション

・始まりました!「南丹市ふるさと納税」
・「なんたんテレビ」の見方 ほか

⑯ 南丹市職員給与を公表します

⑱ はじまっています市民協働

⑳ 行政トピックス

・家族介護者教室・交流事業 ほか

㉒ いきいき南丹／ぶらりなんたん

㉔ 図書館へようこそ!

㉕ 人権の窓／環・境・市・民

㉖ みんなのひろば

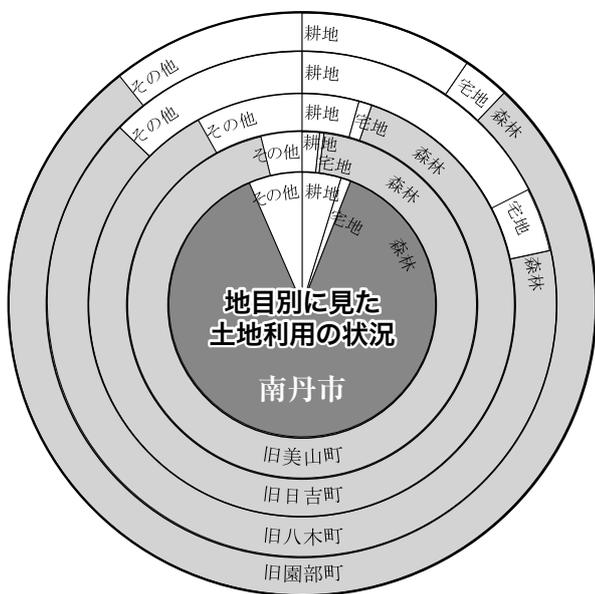
・能楽の夕べ・能楽子ども体験教室
ほか

今月の表紙

10月11日、大鳥羽冒険の森(八木町)での「森の幼稚園」。丸太の橋渡りや、松ぼっくりをたくさん抱えて走る「森の運動会」でめいっぱい楽しみました。

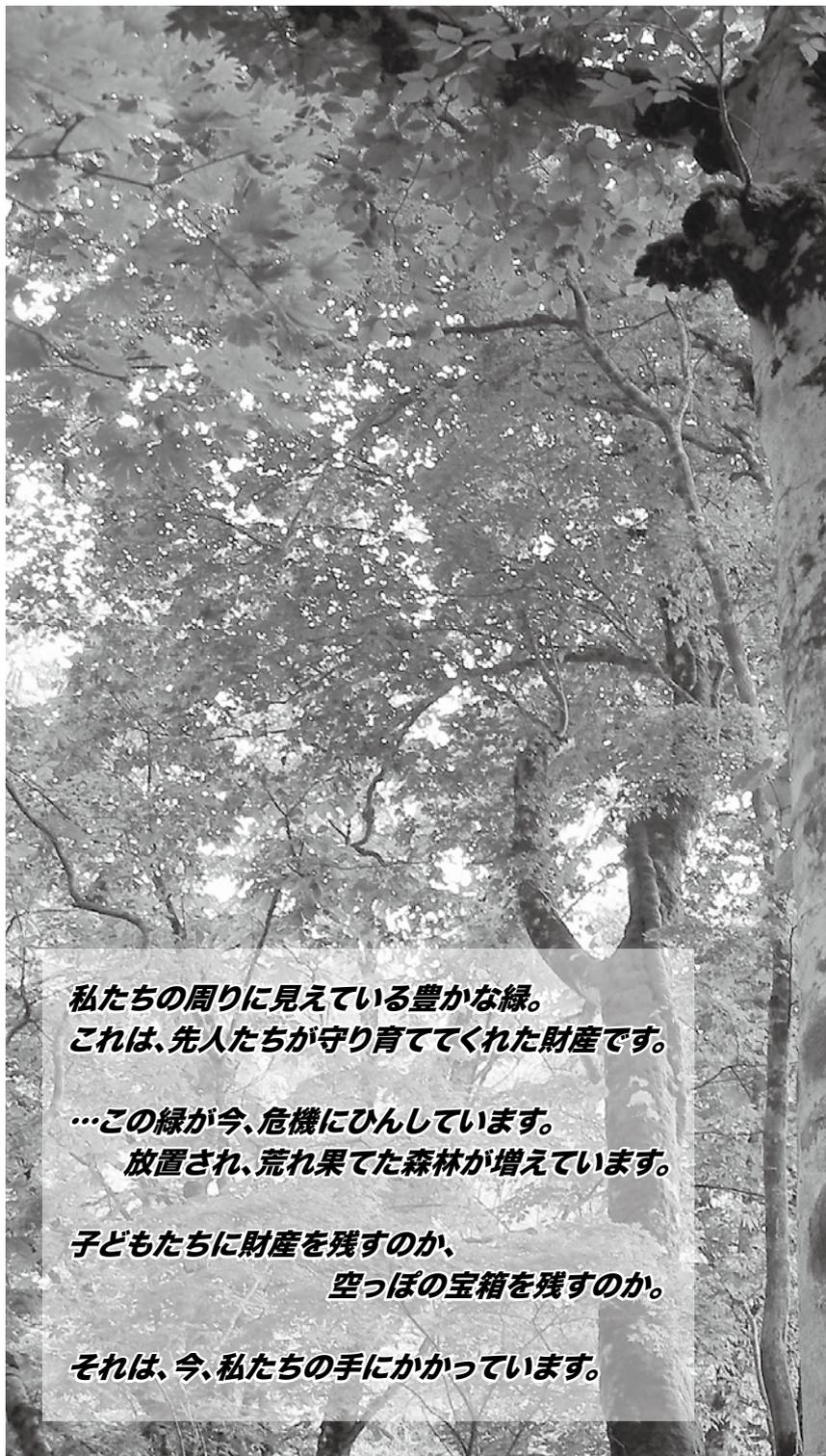
(NPO森林・環境ネットワーク主催)

南丹市の土地利用の状況 (表)



	単位 km ²				計
	耕地	宅地	森林	その他	
南丹市	28.9	7.5	543.0	37.0	616.3
旧園部町	9.7	2.8	79.4	11.0	102.8
旧八木町	8.6	2.0	32.6	6.4	49.6
旧日吉町	5.2	1.3	107.1	10.0	123.5
旧美山町	5.4	1.5	323.9	9.7	340.5

[資料:平成17年度版 京都市町村のあらまし]



私たちの周りで見えている豊かな緑。
これは、先人たちが守り育ててくれた財産です。

…この緑が今、危機にひんしています。
放置され、荒れ果てた森林が増えています。

子どもたちに財産を残すのか、
空っぽの宝箱を残すのか。

それは、今、私たちの手にかかっています。

特に、日吉・美山地域においては、この豊富な資源を活用し、木材を生産する林業を地場産業としています。

ところが、盛んに営まれていた林業が抱えている問題は少なくありません。外国産木材が安く大量に輸入され、地元木材の販売は低迷。林業労働者の減少、高齢化、世代交代などによる林業離れで、手入れされなくなった人工林は荒廃。シカ、クマなどの野生鳥獣や病害虫による被害も森林所有者を悩ませています。

これは、林業で生計を立てている人々だけの問題なのでしょいか。いいえ、身近には感じられなくても、私たちはみんな森林の恵みを受けています。水、空気、豊かで安らげる環境…。すべて私たちが生きるためには欠かせないものであり、私たちの手で守っていかねければならないのです。

見渡すかぎり、山々に囲まれている私たちのふるさと。子どもたちや、その次の、次の次の、次の次の次の世代にも、私たちと同じように誇りに思える環境が、そこにあるのでしょうか。この緑豊かな資源、命の源を絶やさないうちに、私たちは今、何をしなければいけないのでしょうか。

森林の働き

地球温暖化を防止

森林は、地球の温暖化防止に大きな役割を担っているといわれています。私たちの生活や産業活動から排出する二酸化炭素の量は、近年、急激に増加しています。その結果、温室効果ガスの層が必要以上に厚くなり、地球の温度が上昇しています。

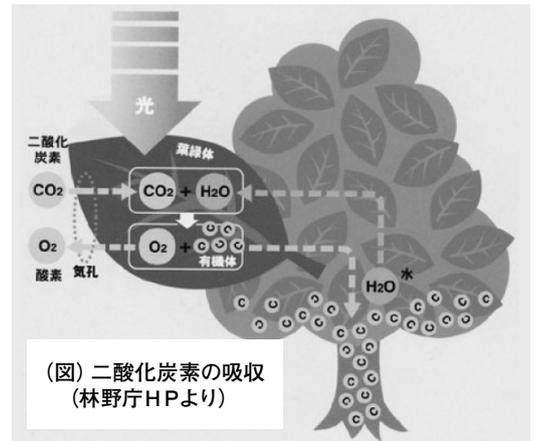
成長期の樹木は、大気中の二酸化炭素(CO₂)と土壌の水(H₂O)を吸い込み、炭素(C)を有機物として幹や枝などに蓄積して、酸素(O₂)を放出します。元気な樹木は、ほとんど二酸化炭素を吸収しますが、いくらでも吸収するわけではありません。成熟した樹木や古木の吸収量は低下し、朽ちた木は、蓄積していた二酸化炭素を放出するようになります。

(下図)

つまり、元気な森林を守り育てること、そして適正に管理することが、地球温暖化の防止につながるとされています。

「緑のダム」の役割

森林はダムの役目をしていきます。森林の土壌には、スポンジのようにたくさんすき間があり、



降った雨を吸収して蓄えます。そして、蓄えられた水は、ゆっくりと長い時間をかけて河川へと流れていきます。大雨が降ったら土壌に水を蓄えて洪水を防ぎ、晴れの日が続いたら貯水を少しずつ河川に流して渴水を防ぎます。つまり、人工のダムと同じように、自然に貯水量を調節しているのです。これを、「水源かん養機能」と言います。土壌中に浸透した雨水は、天然のろ過機能により浄化され、ミネラル成分を含んだおいしい水となります。森林から川へと流れた水は、私たちの飲料水だけでなく、農産物をはぐくみ、海へとたどり着きます。森林は、すべての命の源を作り出しているのです。

土砂崩れを防ぐ

適正に管理された森林に入ると、足元がふかふかしています。積み重なった落ち葉や枯れ枝は、雨水が直接地面を削ったり土を流したりするのを防ぎます。そして、木や草の根が網目のように地中に張り巡らされているため、土や石をしっかりつかんで土砂崩れが起きるのを防ぎます。

森は恵みの宝庫

森林は、植物だけでなく、野生の鳥や虫、動物などさまざまな生き物に、すみかや食料を提供しています。

美山町にある芦生の森(京都大学芦生研究林)は、東京デイズニールランドおよそ82個分に相当する広大な面積(4,185.6畝)で、その半分は人の手が加えられていない天然林です。そこには、水河期の遺存種リュウキンカや、学術上貴重なアシウテンナンショウ



▲アシウテンナンショウ

ウなどの植物も見られます。また、ツキノワグマやイヌワシ、特別天然記念物のオオサンショウウオなども生息しています。

一度人の手が加えられると、再び天然林に戻すことは容易ではありません。自然の力によって成り立っている天然林は、森林本来の姿として守っていくべき貴重な存在です。(芦生の森への入林に際しては、必ず京都大学芦生研究林事務所での手続きが必要です)

そしてもう一つ、森林は私たちに心地良い安らぎを与えてくれます。さわやかで澄んだ空気、木漏れ日のまぶしさ、木々や土のにおい、風にそよぐ枝葉の音が、慌ただしい日常から解き放ち、心を穏やかにしてくれます。

天気の良い日には、水筒、帽子、汗ふきタオル、そして動きやすい服装と運動靴を用意して、ゆったりと森林を散策してみるのはいかがでしょうか。季節を全身に感じ、いろいろな新しい発見があるかもしれません。

※11月15日から2月15日は、狩猟期間となっています。散策などは、目立つ服装を着用し、クマ鈴を持つなどして事故のないようにお楽しみください。

かんぱつ 間伐のすすめ

間伐って？

「間伐」って知っていますか？
ただむやみに森の木を切ることはありません。

間伐とは、樹木の生育を妨げないように、込み合って生えている木を適当な間隔で伐採することです。

日本では、昭和30年ごろ、戦後の復興のために、生産を目的とする大規模な針葉樹の植林が行われました。木の生育過程においては、大変な労力と経費がかかります。苗木の成長を妨げる雑草などの下刈り、節のないまっすぐで良



▲間伐など適正な管理がされた森林(写真上)と、手入れされずに昼間でも暗く、朽ちた木が倒れている森林(写真下)

質な木材にするための枝打ち、そして日光を取り入れて木を大きく育てるための間伐。手入れを何度も繰り返し、何十年もかけて木を育てます。しっかり手入れや管理が行き届いた木は、木材としての価値が生まれます。

では、間伐をしなければ、どうなるのでしょうか。生い茂った枝葉にさえぎられて、日光が地面まで届かなくなります。日光が入らなくなった森の中は、昼間でも薄暗くじめじめしています。下草が生えないため、地表は雨水で流され、崩れやすくなります。木々は日の光を求めて、ひよろひよろと

細長く育ち、風雪で折れやすい木になってしまいます。そして、十分に根を張れないために、倒れやすくなり、せっかく植林した木も木材としての価値がなくなってしまうです。

重要なのは、木材の価値がなくなるだけでなく、山が荒廃し、土砂崩れなどが起きる原因にもなるということです。地域の安全、地球環境保全のために、間伐の重要性が高く認識されています。

間伐・森林整備のすすめ

「京都議定書」が発効され、日本は平成24年度までに温室効果ガスを平成2年と比較して6%削減する目標を掲げています。

特に、戦後間もなくに植林された木は、まさに伐採の時期を迎えています。京都府や南丹市でも、森林整備事業に対しての補助金制度などを整備し、市内各森林組合と連携しながら森林所有者を支援しています。

森林所有者の方は、補助金制度などを有効に利用して、森林の健全化を進めてください。

森林組合って？

森林組合とは、森林組合法に基づいて設立された協同組合です。

森林所有者が組合員となり、みんなで協同して森林を管理するために作っている組織です。

森林組合には専門知識や技術を備えたスタッフがおられ、作業機械なども備えられています。組合員の依頼により、下刈りや間伐、切り出しなどの作業をはじめ、地域の森林を守る業務をされています。

特に最近では、森林の管理がしたくてもできない森林所有者が多く、放置して荒れてしまう森林も増えています。森林組合は、そういった方々を支え、森林を守る仕事をされています。

森林整備や補助金について詳しいことは、お問い合わせください。

【お問い合わせ先】

市役所農林整備課林務係
Tel 0771-68-0012

各支所産業建設課

八木 Tel 42-2300(代)

日吉 Tel 68-0034

美山 Tel 68-0043

園部町森林組合

Tel 62-3936

八木町森林組合

Tel 42-2046

日吉町森林組合

Tel 72-0017

美山町森林組合

Tel 75-0200

間伐した木材はどっになるの？

間伐した木材を森林に放置しておく、これまで蓄積した二酸化炭素を放出することになります。これらが無駄なく有効活用することによって、二酸化炭素の排出量を抑制することにつながります。

いま、この間伐材の活用方法が考えられています。製材工場や合板工場などで加工され、建築資材や家具になるほか、割りばしや封筒、木製小物などさまざまなアイデアによって生まれ変わっています。中でも、注目されているのは製材くずや木の皮などに熱と圧力を加えて押し固めて作る「木質ペレット」。石油や天然ガスなどの化石燃料の代わりに使用する新エネルギーです。

「ペレットストーブ」って、聞いたことはありませんか？このペレットを燃やして部屋を暖めるストーブで、林業が盛んな北欧などで普及しています。煙突タイプのもので、FF（強制給排気）方式



▲木質ペレット



▲ペレットストーブ（FF方式）

のものがあ、家庭用に作られた小型のものやオープン機能がついたものもあります。タンクにペレットを入れておくと、自動的に少しずつ燃焼部に落ちて燃えます。燃焼時に発生する二酸化炭素は、木が成長する時に吸収し、蓄積していたものであり、1本の木の一生でみると、その量は差し引きゼロとなります。このことを「カーボンニュートラル」と言います。間伐材や木くずなどを有効活用することによって木材の需要を高め、林業の活性化、森林環境保全につながり、新たな二酸化炭素の吸収力を確保することができます。

一方、私たちが日常使用している石油、天然ガス、石炭などの化石燃料は、地球が誕生して以来、長い年月をかけて変成してできたものです。この資源には限りがあり、このまま使い続けると地球上の化石燃料は枯渇してしまう恐れがあります。

新エネルギーへの取り組みは全

日吉町森林組合の取り組み

日吉町森林組合では、独自の画期的な方法で、地域の森林を管理されています。その内容について、小林耕二郎事業課係長（森林プランナー）にお話を伺いました。



私たちの森林組合では、地域の森林所有者の方々と契約し、森林の状態を調査します。そして、今どんな施策が必要なのか、またそれにかかる費用はいくらか、などを記載した「森林プラン」を作成し、所有者に届けます。私たちが森林所有者に代わって状態を確認しながら、そのときに必要な内容を提示させていただくのです。この森林プランには、現況写真や施策にかかる費用だけではなく、例えば間伐をした場合に、その木材の売上想定額やそれに対する補助金なども含めて記載します。

そして、もう一つは、間伐作業に伴う作業道の開設について。一人の所有者の依頼を受けてその部分だけを作業するより、機械が搬入できる作業道を開設し、その経

路付近の森林も同時期に作業を行えばコストが抑えられます。そこで森林プラン作成時に、作業道を開設する付近の森林所有者に理解を求めて、セツトで作業を行います。一度作業道を作れば、次期の間伐の際には作業道開設費用が省けるので、森林所有者の方々に利益が多く残ります。

先代から山を受け継いだが管理方法が分からないという若い世代の方も多く、放置されて荒れている森林が増えています。特に、これまでは『手入れの時代』、これからは『収穫の時代』です。ただ所有しているだけではなく、財産として見直していただき、適正に維持・管理をしていただきたいと思います。

日吉町森林組合は、これらの活動が評価され、平成19年に農林水産祭天皇杯（林産部門）を受賞。

「森林所有者の方々の信頼が第一」と心掛けて、地域の森林環境の保全に努めておられます。



国的に高まっており、学校や集会施設などの公共施設にペレットストーブや間伐材などを細かく砕いたチップを燃料とするチップボイラーなどを導入しているところもあります。府民の森ひよし（日吉町）の森の資料館には、ペレットもまきも燃やせる煙突タイプのストーブが設置されています。

森を守り育てる取り組み

森の幼稚園・森の楽校

八木町玉ノ井の「大鳥羽冒険の森」からにぎやかな声が聞こえ、木々の間から子どもたちの生き生きとした姿が見え隠れしています。

八木町観光協会が管理するこの八木町玉ノ井区有林で、子どもたちと一緒に森づくりの活動をされているのはNPO森林・環境ネットワーク。森林保全を進めながら、子どもたちに自然体験などをしてもらおうと、地域住民をはじめとするボランティアスタッフの方々が中心となって積極的に取り組みをされています。

森の中で遊んだり、森を散歩しているいろいろな発見をしたりする「森の幼稚園」（3歳以上）、そして小学生以上になると森の中に秘密基地を作ったり自分たちで

「子どもの村」を作ったりする「森の楽校」が、毎月1回程度の割合で行われています。子どもたちは、森の中で過ごしなが



▲「森の楽校」で子どもの村づくり

森とのかかわりを感じ、自然に森での過ごし方を学んでいきます。

少し前の世代の方なら、きつと普段の遊び場の一つが森の中で、葉っぱだらけになって転げまわったり、探検したり、そんな経験があるのではないのでしょうか。枝に服を引っ掛けたり、ひざをすりむいたりしながら、そうやってたくましく育つ環境があったでしょう。

今、放置されて荒れ果てている森の中で、子どもたちを自由にさせるには危険が伴います。このNPO森林・環境ネットワークでは、子どもたちが走り回っても大丈夫なように、前もって森の中を整備されます。

明るい森の環境が広がり、あちらこちらから元気な子どもたちの声がこだまする日が待ち遠しいです。

NPO森林・環境ネットワークの取り組み

NPO森林・環境ネットワークの用澤修さんにお話を伺いしました。

私たちNPO森林・環境ネットワークは、地元の方々や八木町観光協会、八木町森林組合など、たくさんの方々支えとつながりによって、昨年3月に任意団体として発足しました。

森林の整備作業、資源利用、教育・文化活動などを通じて、「森とふれあい、森に学び、森と生きる」取り組みをしています。活動の場は、八木町「大鳥羽冒険の森」や筏森山、船枝の森など、地元の方の理解の下で広がっています。

本当は、プログラムなどを作らずに、子どもたちが自然に森での遊び方を知ってもらえればと思うのですが、今の子どもたちの環境では、放っておいても指示を待つばかり。少しずつ活動に慣れた子どもたちを先頭に、自発的に遊びを探せるようになってきたところです。自然の中では、本当に得るものがたくさんあります。同じものも2つとないのです。宝物を見つけたら、また違った良さの宝物

がどこかに落ちていきます。子どもたちにも、きつと応用力のある人格形成が培われるものと思っています。

私は、市外から移り住んできましたが、こんなに近くに豊富にある森林を活用しない手はないと思いました。しかし、現実には、手入れがされていないジャングル化した森林が多く、子どもたちが入れるようにするには整備が必要でした。

この森林が、子どもたちにとってよい遊び場であり、恩恵を受けられるものであり続けるには、今、これらを守る活動が必要です。これまで放置した過去のつけを未来にまわさないように。また、子どもたちも、森林との関係を築く中で、自然に守り育てる気持ちをはぐくんできてくれればと思っています。



京都モデルフォレスト運動

京都府では、森林の恵みを受けているすべての府民の参画と協働により、みんなの貴重な財産である京都の森林を守り育てる「京都モデルフォレスト運動」を進めています。このモデルフォレストとは、1992年の世界地球サミットでカナダが提唱したのが始まりで、地域ぐるみで行う森林を核とした持続的な地域づくり活動のことです。現在、世界各国で取り組まれています。

京都府では、平成18年11月にこの運動の推進主体となる「社団法人京都モデルフォレスト協会」を設立。南丹市もこの協会の趣旨に賛同し、正会員になっています。そして、現在、南丹市内ではモデル



▲美山町内での下刈り(モデルフォレスト運動の一環)

南丹市のモデルフォレスト運動(表)

協定調印者	締結日	活動場所
三共精機株式会社、佛教大学 みやわきBilly、京都府、南丹市 京都モデルフォレスト協会	平成20年 2月5日	美山町宮脇地区の 森林205 ^{ヘクタール}
三洋電機株式会社、三洋電機労働組合 知井振興会、京都府、南丹市 京都モデルフォレスト協会	平成20年 5月22日	美山町中地区の森 林7 ^{ヘクタール}
株式会社島津製作所 八木町観光協会、京都府、南丹市 京都モデルフォレスト協会	平成20年 8月4日	八木町玉ノ井地区 の森林約52 ^{ヘクタール}

ルフォレスト運動推進のため、地域や企業・団体、行政などが連携して森林保全活動を進める協定が3つ締結されています。(左表) それぞれ、地域と連携をとりながら、植樹や下刈りなどの活動、交流や環境学習など積極的に行われています。

京都モデルフォレスト協会には、団体などに限らず、森づくりに関心のある方ならどなたでも会員になることができます。京都の森を元気にする活動に取り組んでいただける方、興味のある方は、協会へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

(社) 京都モデルフォレスト協会

(京都府庁林務課内)

Tel 075-414-1270

URL <http://www.kyoto-model>

forest.jp

「木づかい運動」

10月は林野庁が定める「木づかい推進月間」として、全国でフェアや展示会などが行われました。

「木づかい」とは、暮らしに国産材の製品をどんどん取り入れて森を育てるエコ活動です。木材は人と環境に優しいとされ、地元の木を利用することで、地域の林業や木材産業の活性化につながります。

南丹地域でも、「南丹・京丹波木材まつり2008」として、各地で「木づかい」をテーマにした催しを展開しました。木質ペレットを製造する移動式ペレタイザの実演、ペレットストーブの展示、木材展示記念市、木製楽器に



▲ペレットストーブの展示(冬支度ペレット祭り)

よる音楽会など、多彩な内容で、訪れた方々に木の活用や取り組みについて紹介しました。

また、地元の木を使った家の見学会なども行われました。地元の木を使うことは、その風土で育てているので適しているといわれます。木材は湿度を調節し、やわらかで心地よい安らぎを与えてくれます。

市の木「ぶな」

南丹市は、市の花・木・鳥を市民の皆さんから公募し、今年4月に制定しました。

市の花は、「さくら」。市の木は、「ぶな」。市の鳥は、「オオルリ」。いずれもふるさとの美し

森林クイズ

※答えはこのページの下と、2～9ページの本文の中にあるよ。

- 南丹市の森林は全体の何%?
①55% ②66% ③88%
- 森林は雨など貯水量を調節する何の役目をしている?
①緑のダム ②青いプール ③茶色のバケツ
- 美山町にある芦生の森の大きさは?
①阪神甲子園球場およそ82個分
②京都御所およそ82個分
③東京ディズニーランドおよそ82個分
- 樹木の生育を妨げないように、込み合っている木を適当な間隔で伐採することを何という?
①植林 ②間伐 ③散髪
- 石油や天然ガスなどの化石燃料の代わりに使用する木くずや木の皮で作る新エネルギーは?
①木質ポロット ②木質ペレット ③筋肉質ペレット
- 地球が誕生して以来、長い年月をかけて変成してできた石油、天然ガス、石炭などの限りある資源は何という?
①化石燃料 ②奇跡燃料 ③固形燃料
- 京都の森を守り育てる運動は?
①京都モデルフォレスト運動
②京都デルモフォレスト運動
③京都モデルフォレスト運動
- 南丹市の木は?
①ぶな ②すぎ ③まつ

森林クイズの答え

※()内は本文のページです。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1.③(2ページ) | 5.②(6ページ) |
| 2.①(4ページ) | 6.①(6ページ) |
| 3.③(4ページ) | 7.③(8ページ) |
| 4.②(5ページ) | 8.①(8ページ) |



ブナンおじいさん

さを象徴しています。

特に、「ぶな」については、新緑のころにはその若葉や木漏れ日が美しく、落ち葉で森に栄養を与え、根は水源をかん養するなど、その営みの中でこの豊かな自然を守っています。また、比較的冷涼な山間部に多く、地球温暖化の影響を受ける樹木であるともいわれています。南丹市の恵まれた自然環境を守り育て、次代に引き継いでいくための環境バロメーターです。

「この緑を、子どもたちへ

見渡すかぎり、山々に囲まれている私たちのふるさと。…でも、その森林の多くでは、一歩中に入ると、暗く日の当たらない、じめじめとした破壊が始まっているのです。これは、外から山を眺めていても分かりません。それが遠目にも分かるようになると、すでに手遅れなのです。

地球温暖化、森林環境破壊は、

決して他人事ではありません。私たちにできること、それは私たちのふるさとを森林が置かれている状況を知り、目を向けること。それぞれの生活環境の中で、できることを考えてみてください。森林所有者は、自分の山に入ってその現状を再確認してください。そして手入れができていなければ、専門の方に相談をしてください。生活の中に、地元の木材を取り入れる工夫をしてみてください。間伐

材の新しい活用方法を考えてみてください。森林整備のボランティア活動など、機会があれば、ぜひ参加してみてください。

みんなの、ほんのちよつとの「木づかい」が、ふるさとの森林をちよつとずつ元気にします。

森林の恵みを受けていることを思い出して、今あなたができる「木づかい」を始めましょう。

私たちの子どもたちやその子どもたち、誇りに思える緑豊かなふるさとの自然環境を残しましょう。

まちづくりから市民の声を

— 市政懇談会での意見と回答 —



南丹市のまちづくりの方針を市民の皆さんにお伝えし、市政にご理解をいただくとともに、市民参加のまちづくりを推進するために開催した「市政懇談会」。

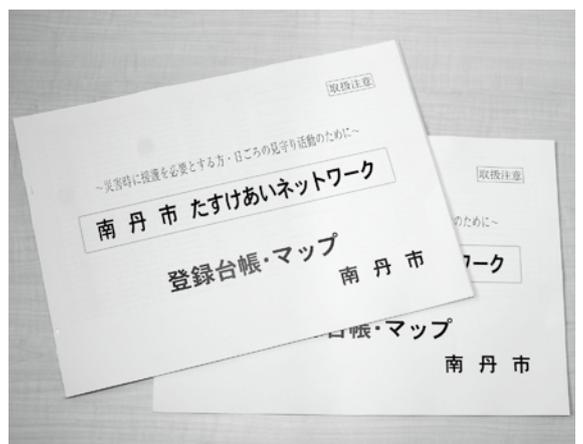
7月23日から8月26日にかけて18会場へ市長がお伺いし、761人に参加いただきました。

市政の現状についてお伝えした前号に引き続き、今号では、懇談会での主な意見と各課からの回答を紹介します。

Q ①地域福祉計画で『お年寄りなど要援護者の方々を災害時に避難・誘導をさせるにも市民の協力が最重要』と述べられているが、その対象者名簿が個人情報保護などの観点から区長などでも教えてもらえない。しかし、対象者が分からなければ対応すらできない。

A ①市では、「南丹市総合振興計画」「南丹市地域防災計画」「南丹市地域福祉計画」で掲げている災害時要援護者対策として、「南丹市たすけあいネットワーク制度」を創設しました。災害時に自力で避難することに不安のある方を地域で支援するため、希望する方の必要な情報を事前に把握して台帳・マップを作成、関係機関で共有する制度です。

この要援護者台帳・マップは、行政のほか、市内の消防署、消防団、警察署、社会福祉協議会、民生児童委員、地域自治区で共有し、日ごろの見守りや、災害時の



安否確認、救出活動、避難誘導などの資料として活用します。

9月から各関係機関にご協力をお願いするとともに台帳の配備を行いました。

(社会福祉課)

Q ②学校施設の耐震補強への取り組みはどのようなものになっているのか。

A ②市内の学校施設については、平成18年度に耐震診断を実施しました。耐震補強が必要とされた施設は、緊急度の高いものから順次補強をして行く計画です。

(教育総務課)

Q ③ 南丹市でも、ホームページで議会の議事録を公開してほしい。

A ③ 南丹市ホームページ「南丹市議会」のページに議事録を掲載しました。

(情報推進課)

Q ④ 市の特別職が多すぎると思う。その財源を子育て支援策に回せば良い。

A ④ 特別職を含めた人件費については、削減を行っています。現在の特別職は、それぞれ任務を分担して対応しており、合併間もない南丹市の体制のもとでは、なくすことはできません。

(総合政策課)

Q ⑤ 若者に住んでいただくためにも子育て支援策は継続してほしい。

A ⑤ 今日の少子高齢化や核家族化が進む中で、子育てに不安を抱く保護者の増加や地域における子育て力が低下しています。一方、子育てに対するニーズは、就

南丹市子育て支援制度(平成21年度から改正施行)(表)

制度	区分等	改正前	改正後
子宝祝金	第1子	50,000円	一律 50,000円
	第2子	100,000円	
	第3子以上	300,000円	
	要件等	居住要件3年	居住要件なし
すこやか手当	第1子	3,000円	2,000円
	第2子	4,000円	3,000円
	第3子以上	6,000円	5,000円
	要件等	居住要件3年 支給対象5歳まで(申請月から5歳到達前分まで) 支給月:9月(4~9月) 3月(10~3月分)	居住要件なし 支給対象5歳まで(申請月翌月から5歳到達月分まで) 支給月:9月(4~9月) 3月(10~3月分)
入学祝金	小学校	50,000円	30,000円
	中学校	50,000円	40,000円
	要件等	居住要件3年(4月1日現在の居住者対象) 申請期間:4~6月	居住要件なし(4月1日現在の居住者対象) 申請期間:4~6月

学前教育における保育所や幼稚園、家庭における子育て支援など多様化しています。

こうした状況の中、今日までの南丹市独自の施策として行ってきた各種の祝金制度も含め、総合的に事業評価を行い、検討を重ねて右表のとおり見直しを行いました。そして、新たに「南丹市子育

て支援条例」を制定して、仕事と家庭の両立を進めることを基本とする各種施策を展開することを定めました。

今後、一時的な給付を見直し、社会全体で子育てを支援する仕組みづくりの構築を進めます。

(子育て支援課)

〈新たな子育て支援施策〉
南丹市ファミリー・サポート事業

登録した「乳幼児・児童の見守りなどの支援を受けた人(おねがい会員)」と「その支援を行いたい人(おまかせ会員)」を南丹市ファミリー・サポート・センターのアドバイザーが橋渡しし、一時的に有料で子育て支援を行う事業です。安心して子育てができる環境づくりの一環として、市が社会福祉協議会に委託して開始しました。例えば、保育施設の開始前や終了後、放課後児童クラブ終了後などの子どもの預かり、送迎、通院や買い物などの外出時の子どもの預かりなどを行います。



▲おまかせ会員の救命救急講習の様子

【お問い合わせ先】

南丹市ファミリー・サポート・センター(社会福祉協議会内)

TEL 0771-7213220

Q ⑥ 河川敷が相当荒れていて草が生い茂っている。何か支援策などを教えていただきたい。

A ⑥ 京都府管理河川の除草については、府からの一定の補助金を基に、各地域で対応いただいています。浚渫（しゅんせつ）については緊急度などの状況により京都府に施工いただいています。

市の管理河川の除草は地域でお世話になっていきます。浚渫については地域でできない場合や流下能力など支障を来たす場合は、予算の範囲内で対応していきます。
※浚渫：河川などの水底に堆積した土砂を取り除く作業。

（土木管理課）

Q ⑦ 鳥獣被害が多く、農業にとって深刻な状況。一層の対応策を検討願いたい。

A ⑦ 有害鳥獣による農林作物などの被害は甚大であり、被害額もさることながら、農林家の皆さんの精神的ダメージは計り知れないものがあります。生産意欲の低迷に拍車をかけるものであり、極めて厳しい現状が続いています。

被害のまん延を最小限に食い止めるため、格子金網フェンス・電



▲シカなどによる農作物の被害を防ぐ防除ネット

気柵などの設置による間接的な防除と、市猟友会との委託契約に基づく直接捕獲の両面から、被害対策を講じています。特に南丹市では、防除施設設置に係る資材費補助を府補助率50%に上乘せして、今年度から市補助率20%を補助しています。

また、捕獲したシカを有効利用するため、管内の料理飲食業組合などととも鹿肉料理の講習会・キャンペーンを開催し、民宿やレストランにメニューとして加えられました。

利用が進めば、鳥獣被害の軽減だけでなく、新たな特産品として観光客の誘致、地域の活性化にもつながるものと期待しています。

（農林整備課）

Q ⑧ 新聞報道で南丹市の塩漬け土地の簿価総額37・6億円、うち利子8億円となっている。今後の検討状況はどうか。

A ⑧ 土地の先行取得は、合併前に旧町でそれぞれの事業目的に沿って土地開発公社に依頼して行いました。その大半がバブル期に取得したもので所期の目的通りになかなか進まない状況です。早期に解消すべき最重要課題として、現在、検討委員会を設置し、議論しています。土地開発公社の健全化に対し合併に伴う特別交付税の措置があり、それらを財源にして、早期に縮減を図っていきます。

（財政課）

Q ⑨ 生ごみ回収日は月・木曜日であるが、月曜日が振替休日となる場合、回収されない。条例改正してでも対応してほしい。

A ⑨ 船井郡衛生管理組合の業務は、条例により土・日・祝日は行わないこととされていますが、月曜日が休業日に重なるケースが多くなっています。平成21年度からの収集計画変更に向けて検討します。

（環境課）

各会場の参加者数(合計参加者数761人)

月日	開催場所(参加者人数)	月日	開催場所(参加者人数)
7/23	国際交流会館 (95人)	8/11	日吉胡麻基幹集落センター(42人)
7/24	埴生公民館 (21人)	8/12	日吉興風交流センター (33人)
7/25	船岡文化センター (23人)	8/18	日吉市民センター (70人)
7/30	船阪区公民館 (25人)	8/19	大野地域総合サービスセンター(27人)
8/1	八木公民館 (87人)	8/20	園部第二小学校 (37人)
8/4	八木東部文化センター (36人)	8/21	美山文化ホール (44人)
8/5	八木北地区自治振興会館(20人)	8/22	美山農業振興総合センター(38人)
8/7	八木西地区自治振興会館(46人)	8/25	美山知井会館 (42人)
8/8	神吉小学校 (31人)	8/26	美山林業者等健康管理センター(44人)

市政懇談会での101項目の質問と回答は、情報推進課でお渡しできます。また、南丹市ホームページにも掲載しています。

【お問い合わせ先】

市役所情報推進課

TEL 0771-68-0019

始まりました！「南丹市ふるさと納税」

南丹市では、10月1日から、ふるさと南丹応援寄附金（ふるさと納税）の受け付けを開始しました。

この取り組みは、新たな行政手法の一つとして、まちづくりに対する寄附金を広く募り、多様な人々の参加とその思いを具体化し、これを契機として新たな住民参加型のまちづくりを進めようとするものです。

パンフレットおよび寄附申込書は市のホームページからお取り寄せいただけます。郵送も可能です。

同級会などの機会に、市外に在住されている方々へ、ぜひ南丹市への応援をお呼びかけください。なお、寄附金は、ご寄附いただいた方の意思に基づき、子育てや高齢者福祉、環境、文化などの事業費に活用させていただきます。

— あなたのふるさと、南丹市を応援してください —



がんばるふるさとを応援してください

ふるさと南丹応援寄附金

【南丹市ふるさと納税】

南丹市
E-mail kikaku@city.nantan.kyoto.jp
ホームページアドレス http://www.city.nantan.kyoto.jp

ふるさと南丹応援寄附金に関するお問合せ
南丹市企画推進課 0771-68-0003

税金に関するお問合せ
南丹市税務課 0771-68-0004

ふるさと南丹応援寄附金に関するお問い合わせ先
市役所企画推進課 TEL 0771-68-0003

国際交流の取り組み

さまざまな異文化と触れ合い、諸外国の人々との相互理解を深める活動の拠点となる「南丹市国際交流協会」。このほど、その設立に向けた南丹市国際交流協会設立準備会が発足しました。

現在、南丹市内においては、日吉国際交流協会が活発に活動されており、そのほかの地域でも個人やグループがさまざまな形で国際交流の取り組みを進めておられます。これらの活動がつながりあって、南丹市国際交流協会設立の機運が高まってきました。



▲国際文化交流イベント「フィールドトリップ IN 府民の森ひよし」で交流（日吉国際交流協会主催）

南丹市国際交流協会設立準備会が発足しました

設立準備会の発足

第一回目の会議で準備会役員の選任が行われ、次のとおり就任されました。

委員長 井尻 治
副委員長 小島敬子
廣瀬忠幸
新道弘之
(敬称略)

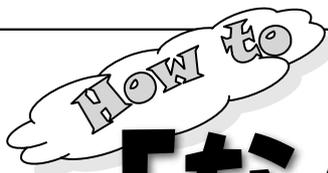
今後は、準備会で国際交流協会の活動内容などが話し合われ、その後に広く会員を募集し、平成21年3月末に、南丹市国際交流協会として発足する予定です。

設立に参画してください

設立準備会では、魅力的な国際交流協会を設立するため、協会の設立にご参画いただける市民の皆さんを広く募集しています。皆さんのご連絡をお待ちしています。

【お問い合わせ先】

市役所企画推進課
TEL 0771-68-0003



「なんたんテレビ」の見方



本年4月から、南丹市全域でケーブルテレビ(CATV)・インターネットサービスを開始。7月からは、自主放送チャンネル『なんたんテレビ』のデジタル化も始まっています。そこで、南丹市情報センターが制作・放送している自主放送番組を楽しくご覧いただく視聴方法をご紹介します。

南丹市の自主放送チャンネル(表)

9ch(アナログ) 11ch(デジタル)	『なんたんテレビ』 地域のお話をお届けするコミュニティチャンネルです。
2ch(アナログ)	『南丹市の空もよう』 日本気象協会による南丹市各地の気象情報をお届けします。
5ch(アナログ)	『京都新聞ニュース』 京都新聞のニュースを文字放送でお届けします。

南丹市のチャンネル

「市の自主放送番組は、いつ見ても文字放送しか流れてへん」「番組表の見方がようわからんわ」と、思われている方いらっしゃいませんか？南丹市の自主放送チャンネルは、民放のテレビ番組の放送スタイルとはちよつと違います。

現在、南丹市の自主放送チャンネルは『なんたんテレビ』『南丹市の空もよう』『京都新聞ニュース』の3つがあります。(表)

そのうち、南丹市情報センターが番組制作している『なんたんテレビ』では、毎週火・木・土曜日の午後8時から「9ちゃん もぎたて☆テレビ」「南丹ふるさとナビ」「ス

クールフェイイス」など、地域と人をつなぐ話題を放送しています。一つの番組の放送時間は、平均して30分前後(放送内容によって異なります)で、第1回放送後、10数回の再放送を組んでいます。番組と番組の間には、イベント開催のお知らせや募集案内などを文字放送でお送りしています。

番組名から放送日時を探す

民放テレビの場合、新聞などのテレビ番組表では放送チャンネルや番組数がたくさんあるので、時系列で掲載されています。

南丹市の自主放送番組の場合、番組名から見た内容がいつ放送されるのかを探していただけのようには番組表を作っています。つまり、「今、何の番組が放送されているのか」よりも、「孫の運動会の様子はいつ放送されるのか」「地域のもぎたてのニュースはいつやっているのかな」などという場合を探しやすくなっています。

番組表は、毎月第2・第4金曜日発行している「お知らせなんたん」1枚目の裏面に掲載しているほか、南丹市情報センターのホームページ「なんたんネットワーク」(<http://www.cans.ne.jp/>)、京都新聞丹波版「まちかどガイド」

をご覧ください。

わがまち南丹市を知ろう

同じ南丹市内でも伝統や文化が全然違ったり、また意外なつながりや共通点があったり、新たに一つになったまちには発見があふれています。広い地域の隅々まで出掛けていって、自分の目で見て体験することはなかなかできません。でも、『なんたんテレビ』を見れば、自宅にいながら南丹市の情報がどんどん集まります。取材カメラだからこそ、見える景色・映像もあります。元気な子どもたちの声、市民の皆さんの表情が画面いっぱい広がります。

「南丹市にこんな場所があるんや。行ってみよう」「このイベント、おもしろそうやなあ」知っているようで知らなかったわがまちを、身近に感じてください。

南丹市ケーブルテレビへの加入、番組に関するお問い合わせは、南丹市情報センターへお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

南丹市情報センター
TEL 0771-6311777

※月曜・祝日定休。土・日曜日は営業していません。

『なんたんテレビ』番組紹介

※各番組の第1回目の放送時間は、午後8時からです(再放送あり)。

9ちゃんもぎたて☆テレビ

一週間の市内のニュースや視聴者からの投稿お便りなど、地域のもぎたて情報を紹介します。(毎週土曜日)

スクールフェイス

市内の各学校に撮影していただいた行事やイベントを情報センターで編集して放送します。(第1・3・4・5火曜日)

特集番組

市内で行われた講演会やコンサート、舞台などを収録して放送します。(第2火曜日)

南丹ふるさとナビ

豊かな自然や文化、行事など、市内の地域を取材して紹介します。(第4木曜日)

図書館だより

市立図書館・室から、新刊図書や行事の案内をします。(第1木曜日)

くらしのあんない版

市役所各課から、業務の紹介や施策などをお知らせします。(第3木曜日)

ふれあいひろば

市が企画・制作する人権尊重啓発番組です。(不定期)

月イチきょうと府

京都府の施策や話題を紹介する京都府広報課制作の番組です。(第2木曜日)

特別放送

議会の一般質問や答弁などの議会放送(録画)や、市立4中学校の入学式・卒業式の様子を放送(不定期)

緊急情報のテロップ放送をスタート!

災害発生時など、緊急にお知らせする情報が発生したときには、画面左側と下部に文字をテロップ放送しますので、ご注意ください。

情報をお寄せください

『なんたんテレビ』では、市民の皆さんから投稿ビデオや写真を募集し、番組内で紹介しています。とっておきの情報があれば、ぜひ南丹市情報センターへお寄せください。

NANTAN

美山の鮎、利き鮎会で準グランプリ! —美山漁業協同組合—

高知県で開催された「第11回清流めぐり利き鮎会」で、初出品された美山川(由良川上流)の鮎が、見事準グランプリに輝きました。全国から52河川がエントリー。河川名を伏せた状態で240人の「鮎通」が「姿・香り・わた・身・総合」の5項目で審査を行い、8河川が決勝に進出。惜しくもグランプリは岐阜県長良川に譲りましたが、初の試みで名の通った清流をしのぐ快挙を成し遂げました。

10月14日、吉報を携えて市長を訪問された上林實代表理事は、「美山の鮎が全国に認められたという思いでうれしい。これを励みに、今後も河川環境の維持に努め

たい」と述べ、現在取り組んでいるホンモノの養殖や販路開拓など、新規事業展開への意気込みも語っておられました。



▲証明書を手の上林代表理事(中央)と松田茅里専務理事(左)

旭日単光章

「八木町内教育施設の整備推進に尽力」

故・加藤 順一さん(八木町)

故・加藤 順一さんは、昭和42年11月から3期12年の間、八木町議会議員として、地方自治発展に大きく貢献され、このたび叙勲を受章されました。その間の通算5年

間、文教厚生常任委員長を務められ、八木町内の教育施設整備の推進に尽力。同和推進特別委員長、養護学校南丹分校対策特別委員長など、八木町の主要プロジェクトにかかわる要職を歴任されました。養護学校の設置については、その高い信念の下、京都府立丹波養護学校開校に向け尽力。住民福祉の向上に大きな功績を残されました。ご冥福をお祈りします。

給与

を公表します

(5) 級別職員の状況

職員数は、市の給与条例に基づく給料表の級区分によるものです。標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主事補、主事、一般技能職	11人	2.4%
2 級	主事、一般技能職	125人	27.7%
3 級	主査、主任、係長	207人	45.8%
4 級	課長補佐	56人	12.4%
5 級	主幹、課長	43人	9.5%
6 級	次長	0人	0.0%
7 級	部長、支所長	10人	2.2%
計		452人	100.0%

(6) 職員手当の状況

区分	南丹市	国																								
扶養手当	<ul style="list-style-type: none"> ●配偶者 13,000円 ●扶養家族1人につき 6,500円 配偶者がいない場合1人のみ 11,000円 ●満16歳～満22歳までの子1人につき 5,000円加算 	南丹市と同じ																								
住居手当	<ul style="list-style-type: none"> ●借家の場合、月額12,000円を超える家賃支払い者に対し、家賃月額により月額27,000円を限度に支給 ●持ち家者の場合、新築・購入後5年間に限り月額2,500円を支給 	南丹市と同じ																								
通勤手当	<ul style="list-style-type: none"> ●交通機関利用者は、55,000円を限度に全額を支給 ●交通用具利用者は、通勤距離に応じ支給 <table border="1"> <thead> <tr> <th>距離</th> <th>南丹市</th> <th>国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2～5km未満</td> <td>2,000円/月</td> <td>5～10km未満 4,100円/月</td> </tr> <tr> <td>10～15km未満</td> <td>6,500円/月</td> <td>15～20km未満 8,900円/月</td> </tr> <tr> <td>20～25km未満</td> <td>11,300円/月</td> <td>25～30km未満 13,700円/月</td> </tr> <tr> <td>30～35km未満</td> <td>16,100円/月</td> <td>35～40km未満 18,500円/月</td> </tr> <tr> <td>40～45km未満</td> <td>20,900円/月</td> <td>45～50km未満 21,800円/月</td> </tr> <tr> <td>50～55km未満</td> <td>22,700円/月</td> <td>55～60km未満 23,600円/月</td> </tr> <tr> <td>60km以上</td> <td>24,500円/月</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	距離	南丹市	国	2～5km未満	2,000円/月	5～10km未満 4,100円/月	10～15km未満	6,500円/月	15～20km未満 8,900円/月	20～25km未満	11,300円/月	25～30km未満 13,700円/月	30～35km未満	16,100円/月	35～40km未満 18,500円/月	40～45km未満	20,900円/月	45～50km未満 21,800円/月	50～55km未満	22,700円/月	55～60km未満 23,600円/月	60km以上	24,500円/月		南丹市と同じ
距離	南丹市	国																								
2～5km未満	2,000円/月	5～10km未満 4,100円/月																								
10～15km未満	6,500円/月	15～20km未満 8,900円/月																								
20～25km未満	11,300円/月	25～30km未満 13,700円/月																								
30～35km未満	16,100円/月	35～40km未満 18,500円/月																								
40～45km未満	20,900円/月	45～50km未満 21,800円/月																								
50～55km未満	22,700円/月	55～60km未満 23,600円/月																								
60km以上	24,500円/月																									
管理職手当	<ul style="list-style-type: none"> ●7級の者(部長級) 給料月額9.6%(16.0%) ●6級の者(次長級) 給料月額8.4%(14.0%) ●5級の者(課長級) 給料月額6.6%(11.0%) ●5級の者(主幹級) 給料月額6.0%(10.0%) ※平成20年4月1日から40%を自主的にカット。 ()内は、本来の支給率です。	定額制																								
期末・勤勉手当	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>期末手当</th> <th>勤勉手当</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月期</td> <td>1.4月分 (1.2月分)</td> <td>0.75月分 (0.95月分)</td> <td>2.15月分 (2.15月分)</td> </tr> <tr> <td>12月期</td> <td>1.6月分 (1.4月分)</td> <td>0.75月分 (0.95月分)</td> <td>2.35月分 (2.35月分)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3.0月分 (2.6月分)</td> <td>1.50月分 (1.90月分)</td> <td>4.50月分 (4.50月分)</td> </tr> </tbody> </table> ※職制上の段階、職務の級などによる加算措置あり。 ()内は、管理職員の支給月数です。	区分	期末手当	勤勉手当	合計	6月期	1.4月分 (1.2月分)	0.75月分 (0.95月分)	2.15月分 (2.15月分)	12月期	1.6月分 (1.4月分)	0.75月分 (0.95月分)	2.35月分 (2.35月分)	計	3.0月分 (2.6月分)	1.50月分 (1.90月分)	4.50月分 (4.50月分)	南丹市と同じ								
区分	期末手当	勤勉手当	合計																							
6月期	1.4月分 (1.2月分)	0.75月分 (0.95月分)	2.15月分 (2.15月分)																							
12月期	1.6月分 (1.4月分)	0.75月分 (0.95月分)	2.35月分 (2.35月分)																							
計	3.0月分 (2.6月分)	1.50月分 (1.90月分)	4.50月分 (4.50月分)																							

市職員に支給される給与は、国家公務員の給与などを参考にしながら、市議会の審議を経て条例や規則によって定められます。

市民の皆さんに、職員の給与などについて理解を深めていただくため、市職員の給与などの実態について、平成20年4月1日現在の主な内容を公表します。

(1) 人件費の状況(平成19年度普通会計決算見込み)

住民基本台帳人口 (平成20年3月31日現在)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率 (B/A)
35,085人	242億7,281万円	4億3,099万円	32億8,008万円	13.5%

※人件費には、特別職(常勤および非常勤)・議員に支給される給料・報酬などを含みます。

※普通会計とは、地方財政分析上統一的に用いられる会計区分で、一般会計、市営バス運行事業特別会計等の合計です。

(2) 職員給与費の状況(平成20年度普通会計当初予算)

平成20年度の普通会計当初予算に計上された一般職員の給与費の状況は次のとおりです。

職員数 (A)	給与費				1人当たりの 給与額 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉 手当	計(B)	
417人	14億7,062万円	1億6,778万円	5億9,450万円	22億3,290万円	535万円

※職員手当には退職手当を含みません。

(3) 職員の平均年齢

平均給料月額・平均給与月額の状況

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	42歳8カ月	303,003円	342,441円
技能労務職	53歳9カ月	285,720円	299,817円

※「平均給料月額」…平成20年4月1日現在における基本給の平均
「平均給与月額」…給料月額と毎月支払われる扶養手当、通勤手当、住居手当など諸手当の額を合計したもの

(4) 一般行政職職員の初任給の状況

学校卒業後、ただちに採用された職員の初任給と、その後引き続き2年間勤務したときの給料月額は、次のとおりです。

区分	南丹市		国	
	初任給	2年目経過日	初任給	2年目経過日
大学卒	172,200円	184,200円	172,200円	184,200円
高校卒	140,100円	148,500円	140,100円	148,500円

※平成19年1月1日から、国の給与構造改革に伴い、新給与制度を導入しており、経過措置期間中は昇給幅を抑制しています。

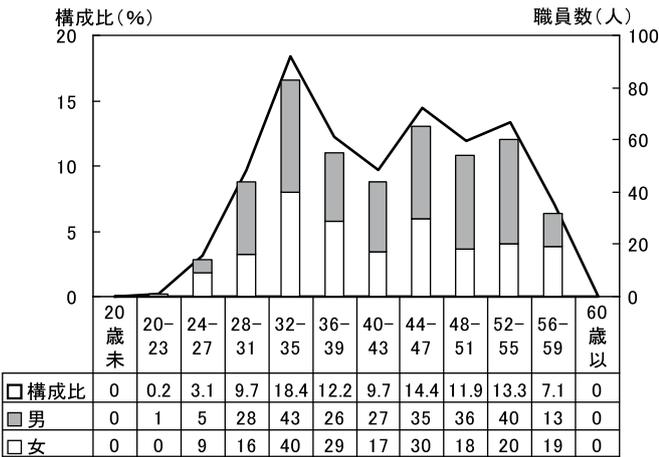
(8) 職員数の状況

1. 部門別職員数の状況

部門	区分	職員数(一般職に属する全職員数)		対前年増減数
		平成19年度 (平成19年4月1日現在)	平成20年度 (平成20年4月1日現在)	
一般行政部門	議会	4	4	
	総務	105	97	△ 8
	税務	23	22	△ 1
	民生	97	108	11
	衛生	26	25	△ 1
	農林水産	27	32	5
	商工	16	9	△ 7
	土木	44	44	
	小計	342	341	△ 1
特別行政部門	教育	79	72	△ 7
	消防	-	-	
	小計	79	72	△ 7
公営企業等	上水道	6	7	1
	簡水・下水	17	14	△ 3
	その他	21	18	△ 3
	小計	44	39	△ 5
合計		465[482]	452[472]	△13

※[]内は、条例定数の合計です。

2. 年齢別職員構成の状況



職員数合計 452人(男254人、女198人)

(9) 定員適正化計画の数値目標および進捗状況

南丹市では、平成19年4月に策定した「南丹市職員定員適正化計画」に基づき、職員数の適正化に取り組んでいます。

合併直後である南丹市の職員数は、人口や産業構造が類似した他の自治体と比べても大きく上回っている現状ですが、厳しい行財政環境を踏まえ、事務事業の効率化、民間委託の推進などに積極的に取り組み、よりスリムな組織の確立を目指しています。

1. 定員適正化目標(数・率)

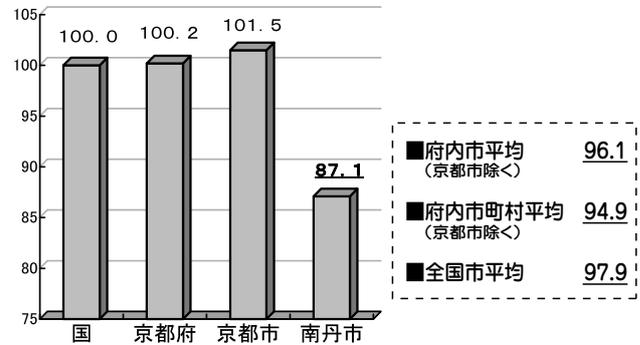
計画期間		数値目標
始期	終期	
平成19年4月1日	平成24年4月1日	平成19年4月に465人であった職員総数を、平成23年度末までに「8.2%」にあたる「38人」を削減することとしています。

2. 各年4月1日現在における定員の数値目標

平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
465人	459人	454人	447人	435人	427人

退職手当	自己都合		勸奨退職・定年退職
	勤続20年	23.5月分	30.55月分
	勤続25年	33.5月分	41.34月分
	勤続35年	47.5月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分
※定年前早期退職特例措置あり(2%~30%加算) ※退職手当については、京都市府市町村職員退職手当組合に加入しており、同組合の規定による支給率です。			
特殊勤務手当	区分	全職種	
	特殊勤務手当予算額	325,000円	
	職員全体に占める手当支給対象職員の割合	2.4%	
	給料総額に対する比率	0.01%	
	手当の種類(手当数)	2種類	
	代表的な手当の名称	伝染病防疫等作業手当・汚物処理作業手当	
※平成20年度の普通会計当初予算に計上された特殊勤務手当の状況です。			

(参考) ラスパイレス指数の状況(平成19年4月1日現在)



※ラスパイレス指数とは、国家公務員の平均給与額を100.0として算定した時の地方公務員の平均給与額の指数です。

(7) 特別職の報酬等の状況

行財政改革の一環として、理事者の給与額を特別職報酬等審議会答申に基づき条例改正を行い減額するとともに、さらに市長10%、副市長など6%の自主カットを行っています。

また、議員報酬についても自ら10%の報酬カットを行っています。

区分	報酬等月額	期末手当支給割合
市長	792,000円(880,000円)	6月期 1.60月分 12月期 1.75月分 計 3.35月分 (加算措置あり)
副市長	676,800円(720,000円)	
教育長	601,600円(640,000円)	
参与	554,600円(590,000円)	
議長	423,000円(470,000円)	
副議長	373,500円(415,000円)	
常任委員長	351,000円(390,000円)	
議会運営委員長	351,000円(390,000円)	
議員	342,000円(380,000円)	

※()内は条例で定める額です。

区分	算定方式	支給時期
市長	給料月額×任期1年につき530/100	任期ごとに支給
副市長	給料月額×任期1年につき315/100	任期ごとに支給
教育長	給料月額×任期1年につき270/100	任期ごとに支給
参与	給料月額×在職年数	退職時に支給

※退職手当については、京都市府市町村職員退職手当組合に加入しており、同組合の規定による支給率です。

はじまっています市民協働

魅力あるまちづくり

市民協働

①

誰のために
何をするの？



さくらちゃん ルリルリ

南丹市に住んでいる3人が、「市民協働」について話をしています。「協働」という言葉はとても難しそうですね。でも、よく聞くと、とても簡単で身近なことなのです。



ブーナンおじいさん

※さくらちゃん、ブーナンおじいさん、ルリルリは、南丹市の花(さくら)・木(ぶな)・鳥(オオルリ)をイメージしたキャラクターです。

…協働ってなんだろう

さくらちゃん ブーナンおじいさん、「広報なんたん」を読んでいたなら「市民協働」って書いてあったんだけど、「協働」ってどういう意味？

ブーナンおじいさん おお、さくらちゃん。よく気が付いたな。市政懇談会の中でも、南丹市長さんが話されていたな。

ルリルリ ボク知ってる！「共同募金」とか「協同組合」とか：あれ？でも何か字が違うルリ。きつと広報の人が間違ったんだ。市役所に言っであげよつと。

ブーナンおじいさん おつと、ルリルリくん。この場合は、「協働」の字で正しいんじゃない。難しい字に見えるけどな。

さくらちゃん なんだか意味も難しそうねえ。

ブーナンおじいさん いやいや、それが全然難しい意味じゃないぞ。わたしの周りでも、もう始まっていることなんじゃよ。

さくらちゃん えっ、私たちの周りってどこ？…見渡しても何にもないけれど。

ブーナンおじいさん ふおつふおつ

「協働」というのは、一般的に、市民と行政がお互いに信頼し合って、役割を決め、それぞれに知恵と力を出し合いながら一緒に暮らしやすいまちづくりを進める取り組みのことというんじゃないよ。

ルリルリ うー、



なんだか難しいルリ。ちんぷんかんぷん…。

ブーナンおじいさん ふおつふおつ。もう少し詳しく考えてみよう。みんなの暮らしは、昔に比べてずいぶん変わってきているね。そんな中で、市民が求める公共サービスもいろいろな形に変わってきておる。「公平・平等なサービスを提供する行政」だけでは対応できなくなってきたんじゃない。そこで、そのいろいろな公共サービスを、市民や団体、企業などが市役所と協力し合うとどうじゃろう。

さくらちゃん そっか！みんなそれぞれ、得意なことが生かせるのね。

ブーナンおじいさん そのとお

り。そうやって役割分担しながらみんなが同じ立場で、まちづくりを進めることを「協働のまちづくり」と呼ぶんじや。公共は行政が行うものといった考え方が変わってきたんじやな。

ルリルリ なんだ、簡単ルリ。特別なことじゃないルリ。

さくらちゃん 「協働のまちづくり」で、一人一人に合った、柔軟できめ細やかなサービスの迅速な提供が可能になるのね。

ブーナンおじいさん みんながまちづくりに参加できて、自分たちの声が届きやすくなるんじや。みんなのまわりでも市民や団体、企業などがさまざまなまちづくりを始めているよ。さくらちゃんもルリルリくんも、地域を見渡してみても、自分たちができることから始めてみてはどうか。無理はしなくていいんじや。できることから始めれば、な。

できることから
はじめよう



市民と共に担うまちづくり

南丹市では、総合振興計画および行政改革大綱を基に、市民の皆さんが「住んで良かった」と実感できるまちづくりを推進しています。ところが、社会情勢の著しい変化とともに市民の行政に対するニーズは多様化しており、財政状況が厳しい中において、これらすべてを公平平等に取り組むことは不可能となつてきています。

今後は、市民・団体・企業そして行政が、それぞれの役割を認識し、対等の立場で協力し合つて、多様化するニーズに対応しながら、地域の課題を解決する取り組みが必要となつてきます。

しかし、市民と共に担うまちづくりの定義・ビジョンは、個人や団体ごとに異なっており、合併して間もない本市にあつては、それらの取り組み方も地域によって大きく異なっています。

「市民と共に担うまちづくり」は行政の方針や考えだけで実施できるものではなく、地域課題の解決や行政運営に市民が参画しようという気運の醸成が必要です。また行政についても市民の皆さんからの働きかけがあった場合、その思いを受け入れられる体制を作っ

みんなの南丹市



市民と共に担うまちづくり 手法検討委員会の活動

「市民と共に担うまちづくり手法検討委員会」では、主に市民の「市民と共に担うまちづくり」に対する意識などを分析した上で、市民と行政のそれぞれの役割を明確にし、その手法を研究します。

市民協働推進 プロジェクトチームの活動

「市民協働推進プロジェクトチーム」は、職員間における市民協働気運の醸成と意見などの聴取を行い、「市民と共に担うまちづくり」を推進する上での課題を検討し、市民と共に取り組める事業などの選定を行います。

しておくことも必要となります。そこで、今回、市民の皆さんで組織する「市民と共に担うまちづくり手法検討委員会」および市役所職員で組織する「市民協働推進プロジェクトチーム」の組織化を図りました。「市民と共に担うまちづくり」をどのように実現させるのか、市民の皆さんへの周知、気運の醸成をどのように行うのか、市民や行政などがどのような役割を担うのか、取り組み方や基本的事項などについて検討を行っていきます。

市民と共に担うまちづくり手法検討委員会の会議の様子は、ホームページ上で公開しております。皆さんからの意見も寄せてください。



南丹市のHPから
↓のぞいてみてね



行政 トピックス

負担分け合いリフレッシュ 講演とコンサートで心和む

— 家族介護者教室・交流事業 —

9月26日、介護に携わる人にもそうでない人にも、介護についての知識を広げてもらうことを目的に家族介護者教室の一環として、アナウンサー小林完吾氏による講演会「私の介護録〜悔いなき看取りを〜」を南丹市国際交流会館で



▲巧みな話術で講演される小林氏



▲箏琴ライアをしなやかに奏でる木村さん

開催。小林氏は、祖母や実母の介護経験を踏まえ、「しっかり見てやればよかった、という後悔は一生残る。介護は家族全体のものとして受け止めてほしい。直接的な世話でなくても、家事の手助け一つでも介護人の負担は減る」と講演。また、自身が脳出血で闘病した話では、「格好を明るくすると心も明るく元気になる。もし病に倒れても負けていてはだめ。自分の意志で回復する努力をしてください」と、説得力のある話し方で聴衆を引き付けました。

また、10月3日開催の家族介護者交流事業では、市内の在宅介護者が食事をしながら交流。その後、「木村弓さんふれあいコンサート」で、ライアという箏琴やピアノの弾き語りがあり、透き通った歌声と優しい調べに心穏やかな午後のひとときを過ごしました。

健全な市財政運営を目指し 長期保有地を効率的に処分

— 第1回南丹市公有財産等の
処分等に関する検討委員会 —

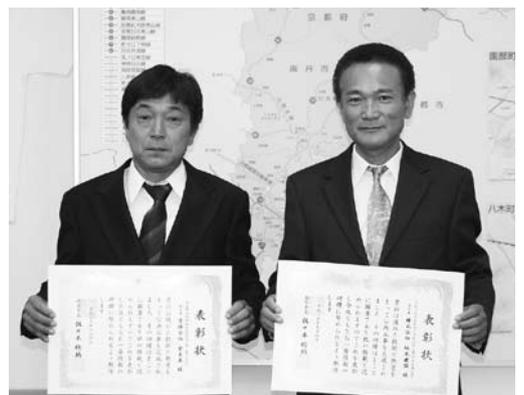
市が事業を実施するために、南丹・京丹波地区土地開発公社が先行取得した長期保有地などについて、他用途への活用や処分方法などを検討する委員会が、8月28日に市役所で行われました。

第1回目の開催となったこの日、佐々木市長から10人の委員に委嘱状を交付。公認会計士の四方浩人さんが委員長に選出されました。

効率的な市の財政運営に向け、現地視察や審議を経て、処分方法及び価格の評価検討が行われます。



▲公有財産などの現状や課題が話し合われました



▲(株)坂本建設の坂本専務取締役(右)と(有)栄土木の前田代表取締役(左)

地元との調整、安全確保 模範となる工事業者を表彰

— 南丹市優良建設工事表彰 —

市が発注した建設工事で昨年度にしゅん工した工事59件のうち、工事成績評定点が表彰基準を満たし、他の模範となる優れた工事を施工した市内の2業者に対し、9月4日、市長から表彰を授与しました。

市になって初めての表彰は、平成19年度殿田小学校改築工事(校舎外溝工事)を請け負った(株)坂本建設と、市道野条諸畑線道路改良工事(第1工区)を請け負った(有)栄土木で、どちらも優れた技術と熱意が評価されました。

情報は時に人の命をも奪う 真実見抜いて冷静に判断を

―南丹市人権講演会―

9月20日、読売テレビ解説委員の辛坊治郎氏を講師に「『情報の正しい選び方』人権を侵害しないために」と題した人権講演会を南丹市園部公民館で開催しました。

辛坊氏は、取材・報道機会を通じて得た経験や考えを基に、ユーモアも交えながら分かりやすく情報社会の盲点を指摘。「情報は時に人の命をも奪う恐ろしいもの。『信じたこと』ではなく、『真実』を見抜いて、正しく判断していただきたい」と聴衆に訴えかけました。



▲よどみない口調で聴衆を引き付ける辛坊氏



▲処理前の汚水を確認する見学者

暮らしたきれいな川を結ぶ 下水処理の働きを理解して

―南丹浄化センター施設公開―

南丹浄化センター（八木町山室）は、桂川中流域下水道の処理施設で、園部・八木の地域569軒、16,637人の生活排水を処理しています。9月13日に行われた施設公開では約200人が訪れ、京都府職員の説明を受けながら沈殿池から、微生物が汚れを食べる生物反応槽、急速ろ過池などの施設を見学。園部町から訪れた船越千晴さん（小1）は「臭かった水がだんだんきれいになっていくのがおもしろかった」と話してくれました。

「完全参加と平等」理念に 精神を集中して、的を射る

―全京都障害者スポーツ大会
アーチェリー大会の部―

第28回目の開催となった9月28日、日吉総合運動広場でおよそ60人が練習の成果を発揮。京都障害者スポーツ振興会の主催で、5歳（初心者部）から50歳まで8種目あり、初心者には午前中に講習も行われました。参加された吉野隆さん（日吉町）は、「国体のころからアーチェリーは知っていたが、競技経験は11年ぐらい。地元で開催されるので積極的に参加しています。命中すると気持ちがいい」と魅力を話しておられました。



▲的を射抜くイメージで矢を放つ選手ら



▲戦没者を追悼し、献花される遺族の方々

恒久の平和への誓い新たに

―南丹市戦没者追悼式―

先の大戦で犠牲となられた南丹市1,886柱の英霊に対し、10月23日に京都府立口丹波勤労者福祉会館において追悼式を行いました。

戦没者に黙とうを捧げ、佐々木市長による式辞に続いて、南丹市遺族会清水隆会長らによる追悼の辞が述べられました。

最後に、列席した遺族の方々や関係者一人一人が白い菊を献花し、幾多の尊い命が犠牲となった戦争の悲惨さを忘れることなく、恒久の平和への誓いを新たにしました。

いぎいぎの南丹

-28-

お元気ですか？
保健師です。



冬に多い病気とは

「気候と体、上手につきあいましょー！」

これから寒さが増してくる冬。冬の特徴である「寒さ」と「空気の乾燥」からくる体の影響を知り、健康管理に気をつけましょー。

冬場は心臓病に要注意

「狭心症」と「心筋梗塞（こうそく）」は、二大心臓病といわれています。狭心症は心臓そのものの病気で、心筋梗塞は血管が詰まったことよって心臓の筋肉が腐って壊死（えし）に陥ってしまう病気です。心臓病の発生や悪化は、夏の熱帯夜を除けば、大半が12月から3月に集中しています。寒さに対して体温を上げなければならぬので、心臓にかかる負担がほかの季節より大きくなるからです。

狭心症・心筋梗塞の症状

狭心症は、「胸が締めつけられるように痛くなる」「動悸（どうき）

や息切れがする」などの症状で、安静にしていると20分以内に痛みが治まります。

心筋梗塞は、「鉛の塊を乗せたような重苦しい痛み」「焼けつくような激しい痛み」の症状で、20分以上続くのが特徴です。心臓以外にも背中や首、肩、歯、胃などが痛むこともあります。

いつもと違う症状を感じたり、心臓の調子がおかしいと思ったら、早めに受診しましょう。

脳卒中も起こりやすい

寒さから体を防御するため、冬場は毛細血管が収縮し、血圧が上昇します。結果として、11月半ばから4月の半ばに、脳の血管に障害を生じて起こる「脳卒中」の発生率が高くなります。脳卒中は、何の前触れもなく、突然に起こるのが特徴です。いま一度、生活習

慣を見直して実践してみましょー。

生活習慣を見直す

◆ バランスのよい食生活を！

塩分・脂肪分・糖分の少ない食事を規則正しくとり、間食など摂取カロリーの超過につながらないように気をつけましょー。

◆ 適度な運動をしましょー。

狭心症や心筋梗塞、脳卒中などのリスクを高める内臓脂肪は、運動することで減りやすく、つきにくくなる脂肪組織です。軽く汗をかく程度の運動を一日20分以上行う習慣をつけましょー。（治療中の方は主治医にご相談ください）

◆ 禁煙しましょー。

禁煙によって、心筋梗塞や脳卒中に対するリスクが軽減されることが証明されています。

◆ お酒はほどほどに。

ビールなら中びん一本、日本酒なら一合、ウイスキーならダブル一杯程度が一日の目安です。

◆ ストレスをためない。

ストレスは早めに解消を。入浴、アロマテラピー、マッサージ、音楽など自分なりのリラクゼーション方法を見つけて実行しましょー。

空気の乾燥に注意

冬の乾燥は、鼻・のど・気管・目などの潤いを失わせて、粘膜組織の抵抗力を弱めてしまいます。冬にインフルエンザが流行するのは、この理由によるものです。鼻粘膜や咽頭（いんとう）や気管の粘膜が十分体液で潤っていれば、ちよつとしたウイルスや細菌などは受けつけません。

急激な温度変化を避けて、身体の負担を少なくするとともに、マスクやうがいなどで粘膜の乾燥を防いでください。

健康で過ごすためには、日ごろの心掛けが肝心です。万全の対策で、冬の暮らしを楽しみたいですね。



▲温水プールでウォーキング「健康プール教室」



さば 鯖街道に伝わる郷土食、絶やさぬよう守り続ける
ほら
～洞しゃくなげグループ～



「あられ」

【材料】(家庭で作るあられ)
もち(のしもち)
しょうゆ、砂糖、しょうがなど

【作り方】

① 長方形に平たく伸ばしたのしもち(ついてから3日ほど置く)を、1cm角のサイコロ状に切り、1カ月程度自然乾燥させる。

② 油で揚げて、熱いうちに砂糖としょうゆ(好みでしょうが汁など)をまぶす。
※ 洞しゃくなげグループの作り方は異なります。

メモ: あらかじめ砂糖と塩を入れてついたもちを使って作るとやわらかくできあがります。また、栃の実、シソ、ヨモギ、青ノリ、ウコンなどをそれぞれ混ぜたもちで作ると、色とりどりのあられができあがります。



▲栃の実



▲鯖なれ寿司



▲おけて寝かせます

「鯖なれ寿司」は、美山町鶴ヶ岡に伝わる郷土食。酢飯を使わずにサバにご飯を詰め、発酵させて作ります。かつて若狭と京の都を結んだ「鯖街道」の産物で、鯖などの動物性たんぱく質が貴重だった当時、昔の人の知恵で考え出された保存食です。殺菌効果のあるクマザサをおけに敷き詰めて寿司を並べ、空気が入らないようすき間にしっかりと握ったご飯を詰めて、重しを乗せて上から水を注ぎます。およそ1週間寝かせて発酵させるので「熟(な)れ」と言いますが、癖のある独特な風味に慣れたら病みつきになるので「慣れ寿司」とも言うとか?! 9月下旬から10月にかけての気候が最適で、秋祭りのころが全盛期です。濃厚な味と酸味が

酒によく合うと言われ、好みで焼いて食べられます。

洞しゃくなげグループでは、この「鯖なれ寿司」や、地元で採れる栃(トチ)の実で作る栃もちや栃あられなどを作られています。昭和52年の発足以来、地元食文化の保存・開発、普及に積極的に取り組み、農林水産省農村振興局長賞をはじめとする数々の賞を受賞されました。現在グループの会員数は3人ですが、伝統の味を絶やさないうよう、後継者を育成・指



▲地元産100%の栃もち

導しながら、地元の洞公民館に隣接する加工施設を拠点に活動されています。

栃の実は、あくが非常に強く苦味があるのが特徴。ナシのような皮の中に、栗に似たような実が入っています。1カ月以上かけて乾燥させて、伝承の方法であく抜きをしないと食べられません。

「昔の人は、栄養や保存方法、いろいろと考えて食文化を作りあげてこられたんやと思います。手間暇がかかるので、家庭で作られる機会は減ってきたけれど、若い世代の人たちにも、地域の伝統食になじみを持ってもらって受け継いでほしいです」と、洞しゃくなげグループ代表の芝原綾子さんがあふれる加工所にはぬくもりもあふれていました。

洞しゃくなげグループ
代表 芝原 綾子
TEL: (0771) 76-0170

各図書館の開館時間

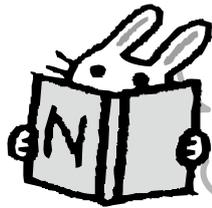
(休館日) 毎週月曜日・祝日

中央図書館：9時～17時

八木図書室：10時～18時・(日曜)10時～17時

日吉図書室：9時～18時・(土・日) 9時～17時

美山図書室：9時～17時・(金曜のみ)11時～18時



イメージキャラクター“なびっと”

図書館へようこそ!

No.13

気軽に本を、お近くの図書館で

読書の秋。皆さんはこの秋、どんな本と出会われるのでしょうか？南丹市の図書館・室では、皆さんに気軽に本を読んでもいただけるよう、さまざまなサービスを行っています。

市内の図書館・室どこでも

お持ちの利用カードは、市内4つの図書館・室のどこでも使っていただくことができます。また、借りられた図書資料は、どこでも返していただけます。とても便利になったと喜んでくださる方が多く、うれしく思っているところです。(南丹市以外からの借受資料は、借りられた図書館・室へお返しください)

市内回送便をご利用ください

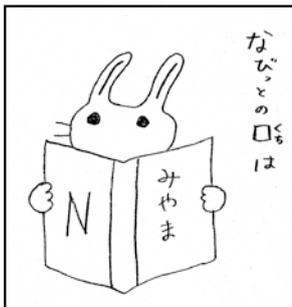
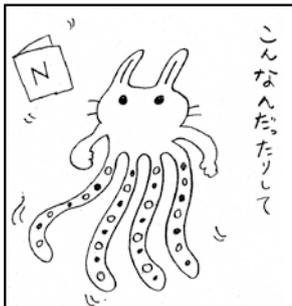
南丹市の図書館には、南丹市内回送便というサービスがあります。まだまだ知れ渡っていないようにですのでご紹介

します。例えば、最寄りの図書館・室にはない資料が他の館・室にあるという場合、カウンターで予約していただくと、回送便でその資料をご指定の図書館・室にお送りし、皆さんのお手元に届く、という仕組みです。回送便は週2回、水曜日と金曜日に実施しています。わざわざ遠い図書館・室まで足を運んでいただく必要がありませんので、ぜひご利用ください。

利用される方にとって身近な存在でありたいと、図書館ではいつも考えています。

なびっとの4こまマンガ

—なびっとのひみつ—



作：美山町 NRさん

※この作品は、平成19年8月に募集した「なびっと4こまマンガ」の中から掲載しています。

新刊紹介

『夫婦力』

著…汐見 稔幸
発行…岩崎書店



父親であり、夫である男性の「話し方」は、夫婦関係や子育てにも大きく影響します。男性へ、家族とコミュニケーションをとるための配慮とテクニックを紹介。

『しっばいにかんぱい!!』

作：宮川 ひろ
出版：童心社

小学校のリレーで失敗をしたお姉ちゃんは、朝ごはんが食べられないくらいに落ち込みよう…。そんなとき、おじいちゃんから電話がかかってくる…。

『折り・たたみ方手帖』

発行…パッチワーク通信社



衣類や寝具など、さまざまなものを正しくきれいにたたむ技術を写真で分かりやすく説明。紙を折って作る実用小物の作り方、冠婚葬祭や食事の場で役立つたたみ方のマナーも解説しています。

「自己肯定感を持って自信を」

神 吉小小学校では、互いの良さを認め、励まし合える人間関係の確立を図るため、自分のがんばりを公表し「自分の良いところ」をみんなに知ってもらいます。

「自分のことが好き」になることは、人のことを大切にしようという気持ちにつながるものと考えられています。「人より優れた人間だから好き」という感情ではなく「いろいろ欠点もあるけれど自分が好き」という感情です。

人はみんなどこか良いところを持っていて、それを見つけて誉めてやるのが、その子の自信につながります。

子どもたちは、満足した一日を過ごした日、帰りの「さようなら」のあいさつも生き生きとしています。嫌なことがあったり、不満を持ったりしていると、元氣のない声となっています。毎朝の「おはようございます」のあいさつでも、元氣良く返ってくる時は、家の中でも誉められ、充実した朝であったことが伺われます。

昨 今、コミュニケーション不足が言われています。本校では、全校生の前で1年生から6年

生までスピーチをしています。ただのスピーチだけでなく、その場で判断し、考えて言語で伝える力をつけるために全校集会でのトークをやっています。このことは、「聞く」力も身に付くものと考えられています。

自 信の「信」は「人偏（にんべん）に言う」と書きます。人に言うことでさらに自信が持てることになります。自信が持てること、そこから自分の力を他人に役立てようと思うようになれます。

極少数人数の学校ではありませんが、一人一人が気持ちよく元氣な毎日を送ってくれることを願っています。

(神吉小学校 校長 尾上逸夫)



環・境・市・民

～環境にやさしい生活 始めましょう～



イラスト：げしともこ

—第4回—

さあ始めよう！

家庭でできる温暖化対策

お買い物でエコ選択！

CO₂（二酸化炭素）の排出量の半分は、私たちの暮らしから排出されています。それは、商品などを買うときに何を选ぶかによって、ほぼ決まってしまうのです。

環境に配慮した商品やサービスを優先して買う人が増えると、売り手側のメーカーや販売店は消費者のニーズに応えるべく、さらに環境に配慮した商品を開発し、流通させることとなります。

こうした環境に配慮した市場が社会全体に広がれば、深

刻化する温暖化に歯止めをかけ、貴重な自然や資源を次の世代に引き継いでいくことにつながります。

私たちが日々の買い物でしている選択は、地球の未来を選択することにつながっています。

エコな買い物のポイント

- ・ごみの発生が少ない商品を選ぶ
- ・地元産を選んで輸送エネルギーを節約
- ・省エネ製品を選ぶ
- ・買物袋を持参する など

グリーン購入キャンペーン

実施中！
「環境にやさしい買い物宣言」をしてエコ商品を当てよう！

URL

http://www.k-gpn.org/kaimo_nodeco/



(環境課)

南丹市となって初めての水泳大会を、改修して今夏からきれいになった南丹市八木海洋センターの屋内プールで開催しました（市教育委員会・市体育協会八木支部共催）。

9月初旬ながら、残暑厳しい水泳日和となったこの日、夏休みに海やプールで目いっぱい泳いだ子どもたち、体力作りや健康のために日ごろから水泳をされている大人の方など、小学2年生から67歳の方まで32人が自己の記録に挑戦しました。プールサイドからは「もうちょっとでゴールやで」「お父さん、がんばって!」などと声援が飛び交い、熱気に包まれました。



▲ゴールに手が届くまで、カいっばい泳ぐ出場者

「水しぶき上げて夏の締めくくり」

（9 / 6 第1回南丹市水泳大会



かがり火が揺らめく美山のかやぶき民家を背景に、^{たきぎ}新能「第8回能楽の夕べ」が開催されました。

開演前に行われた「能楽子ども体験教室」では、参加を希望した14人の子どもたちが立命館大学能楽部の学生らに手ほどきを受けました。あいさつに始まり、シテ（舞い手）と地謡（うたい手）に分かれて、扇の持ち方や歩き方、発声方法を教わる子どもたち。おぼつかないすり足も、稽古を繰り返すうちに少しずつ様になっていきました。

午後7時、およそ400人の観客が待ちわびる中、狂言「魚説教」（茂山あきら、丸石やすし出演）、能「杜若」（^{うおせつきょう}青木道喜、^{かきつばた}村山弘出演）の公演が始まりました。過去2年は雨のため屋内ホールでの開催でしたが、今年は中秋の名月が趣を深める3年ぶりの野外公演となり、暗闇に浮かび上がる幽玄な舞台が観客を魅了しました。

「気分は豆能楽師、和の風情を堪能」

（9 / 14 能楽の夕べ・能楽子ども体験教室

「私たちにできること 楽しいエコ始めよう」

（10 / 5 ECOレンジャーまつり



◀使用済みてんぷら油で走るレーシングカート

親子で楽しみながら環境問題を考える市民グループ「ECOレンジャー」が、氷室の郷で『地球温暖化を防ぐために私たちが出来ることは?』をテーマにイベントを開催。難しくなく、自然に生まれる感情で環境を考えるきっかけとなるように、廃油キャンドル作りや竹あかりのワークショップ、アザラシの赤ちゃんを撮り続ける写真家の講演会、地元で環境活動に取り組む方々による座談会など盛りだくさんの内容を企画。小雨模様でしたが、親子連れの楽しむ姿がありました。



▲開演前の体験教室で手ほどきを受ける“豆能楽師”たち

「写真に刻まれた在りし日の記憶」

(9/20～11/30 中嶋政樹写真展「地図にない村」)

日吉ダム建設によって住み慣れた村を離れることになった日吉町天若・中地区の人々。ふとしたきっかけで村を訪れた中嶋政樹氏が、昭和62年の離村式まで7年間余り通り詰めて村の風景や人々の生き生きとした表情を写真に記録。日吉町郷土資料館秋季企画展として、今回初めて隣接する移築民家も含め79点の写真を展示しました。会期初日には、20数年前の懐かしい記憶に目を細める離村された方々の姿がありました。会期は11月末まで。



▲写真を眺める方々に郷愁が満ちていました

「大学と地域の連携で、こま犬再建」

(10/12 道相神社こま犬奉納)



▲関係者による除幕で、披露されるこま犬

美山町宮脇の道相神社で、数年前に盗難にあった本殿の神像とこま犬が氏子の悲願により再建されました。京都伝統工芸大学の学生らが須藤光昭教授指導の下、宮の森のヒノキを使ってこま犬を製作。神像は美山町在住の齋藤澄観氏によって彫刻され、非公開で安置されました。関係者が見守る中、こま犬は堂々たる風格で奉納。その後、7年ぶりの秋季大祭が盛大に行われ、境内を囲む俵振りや獅子舞など道相神楽(府登録無形民俗文化財)が奉納されました。

八木中央幼児学園で、夏休みの登園日に八木中学校吹奏楽部の演奏会が行われ、およそ130人の園児が管楽器などの“本物の音”を肌で感じました。

今年で3回目となった演奏会では、中学生の演奏に合わせて園児が歌ったり、イントロクイズをしたり、元気な園児の声が会場いっぱい響きました。曲目などは毎年2年生が企画。同部部長の池田由里奈さん(3年生)は「園児の知っている曲を選んで、夏休みに練習しました。毎年喜んでくれるので私たちも楽しみにしています」と園児に負けない笑顔で語っていました。



▲園児の心を引き付ける工夫いっぱいのステージ

「曲名なあんだ？工夫いっぱい演奏会」

(8/27 八木中学校吹奏楽部と八木中央幼児学園の交流)



▲空気入れて風船を割る「人間ポンプ」

4年に一度、オリンピックの年に行われる“美山のオリンピック”が、爽やかな秋晴れの下、長谷運動広場で開催されました。5地区(知井、平屋、宮島、鶴ヶ岡、大野)対抗で、年齢別に競技種目があり、出場選手に振興会長から委嘱状が交付される振興会もあります。老人クラブ会長や婦人会長などがたすきをつなぐ各種団体長リレーでは、消防団分団長が消防ホース巻きで威厳をかけて真剣勝負。13種目の白熱した対抗は、鶴ヶ岡地区が総合優勝と応援優勝を獲得、宮島地区が準優勝を収めました。

「地区対抗！美山のオリンピック」

(10/19 南丹市美山町体育大会)

なんたんミュージアム

—南丹市立大野小学校—

※担任の先生、担当教科の先生の講評を掲載しています。

「プールに行ったこと」

榊 あきらさん (2年)



▲クレパスと水彩絵の具で、夏休みの思い出を描きました。泳いだ後の様子を生き生きと表現できました。

「川を泳ぐアユ」

廣瀬 椋之介さん (5年)



▲ローラーで色付けした紙ではり絵にしました。アユに合う色の紙を吟味し、丁寧に仕上げることができました。

「力走」

采尾 政輝さん (4年)



▶画の長さや方向に気をつけて、大きく伸びのある字が丁寧に書けました。

「奈良の大仏」

筒井 稜さん (6年)



▶パステルを混ぜたり、ぼかしたりしながら大仏の大きさや周りの幻想的な雰囲気をもっと表現できました。

編集後記

南丹市の山々も緑色から秋色へ。でも、その奥で起こっている森林破壊の現実を目の当たりにすると、なんだか森林から悲鳴が聞こえてくるようです。(あ、それはシカの鳴き声?!) マツタケ狩りに父と山を登った子ども時代が懐かしい。急斜面だって得意でした。森の中は、転んでもフカフカしていました。

(A)



市の花 さくら 市の木 ふな 市の鳥 オオルリ
森・里・街がきらめくふるさと 南丹市 なんたんし



●総人口：35,275人(-50)
(男：17,003人・女：18,272人)
(-28) (-22)
●世帯数：13,567世帯(-5)
(平成20年11月1日現在)
()内は前月比



わが家のアイドル

●園部町
下西 しもたいし

美羽ちゃん (5歳)
真桜ちゃん (3歳)

「姉妹いつまでも仲良く元気に成長してネ！」

(お父さん・お母さんより)

写真掲載の応募をお待ちしています。(応募数によっては順番待ちになることがあります) 詳しくは情報推進課広報広聴係まで

広報 なんたん

編集・発行：南丹市役所 企画管理部情報推進課
〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47

TEL:0771-68-0019 FAX:0771-63-0653
URL:http://www.city.nantan.kyoto.jp
e-mail:jouhou-s@city.nantan.kyoto.jp



本紙は環境への配慮から、再生紙に、ソイインキ(大豆油)で印刷しています。